

競 技 注 意 事 項

1. 2023 年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2. 招集について

(1) 招集時間

| | |
|---------|---|
| トラック 競技 | 種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので 裏表紙の競技時間表を参照のこと |
| フィールド競技 | |

招集所は、第1ゲート（100m ゴール側）外に設ける。

(2) 主競技場への入場は、**招集完了後、選手誘導係の誘導によって入場**するので、招集所にて待機すること。

(3) 招集は必ず本人が行い、代理による招集は認めない。招集に遅れた選手は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出ること。

(4) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受ける。
（オーダー用紙はT I Cにある。）

(5) 電子機器類（携帯電話、ミュージックプレーヤー、スマートウォッチ等）の競技場への持込を禁止する。招集所で持ち物をチェックする。

(6) 混成競技の招集については、各日の第1種目を招集所で行う。第2種目以降は、トラック種目は20分前、フィールド種目は30分前に**現地**で審判に招集を受けること。

3. ビデオ監視システムを使用し判定を行うことがある。

4. スパイクピンの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投げは12mm以下とする。

5. 走幅跳・三段跳・やり投の予選は拍手を求めることを禁止する。

6. 競技用シューズの靴底の厚さは、日本陸連競技規則（TR5）の通りとする。

7. 800m予選はセパレートレーンスタートとする。プログラム記載のレーンに入ること。

8. 800m以上の種目は招集時に、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。
レース終了後、係員に返却すること。

・3000m・5000m・5000mW・3000mSCは別途**黄色の腰**レーンナンバーカードを配布するので、**左腰に着用のこと。**

9. 5000mWは招集所において競歩用ビブスを貸与するので、胸・背に着用すること。
レース終了後、係員に返却すること。

10. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。

11. 男子5000m・男子3000mSC・女子3000mはタイムレースとし順位を決定する。

12. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可・指示を受けること。

13. バーの上げ方 (天候により、練習・開始の高さを変更することがある)

<走高跳>

| | (練習) | | | (開始) | | | | |
|----|------|------|------|------|------|------|------|---------|
| 男子 | 1.65 | 1.80 | 1.90 | 1.70 | 1.75 | 1.80 | 1.83 | 以降 3 cm |
| 女子 | 1.35 | 1.45 | 1.55 | 1.40 | 1.45 | 1.50 | 1.53 | 以降 3 cm |

<棒高跳>

| | (練習) | | | (開始) | | | | |
|----|------|------|------|------|------|--|--|----------------------|
| 男子 | 3.80 | 4.20 | 4.60 | 3.60 | 3.70 | | | 以降 10 cm |
| | | | | | | | | (同記録の場合は 5 cm 上下とする) |
| 女子 | 2.00 | 2.60 | 3.30 | 2.00 | 2.20 | | | 以降 10 cm |

<混成競技の走高跳>

| | (練習) | | | (開始) | | | | | | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 男子 | 1.35 | 1.50 | 1.65 | 1.40 | 1.45 | 1.50 | 1.55 | 1.60 | 1.65 | 1.70 | 1.75 | 1.80 | 1.83 | ・ |
| 女子 | 1.10 | 1.25 | 1.40 | 1.15 | 1.20 | 1.25 | 1.30 | 1.35 | 1.40 | 1.45 | 1.48 | 1.51 | ・ | ・ |

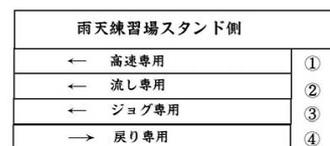
14. フィールド計測ライン

| | 男子 | 女子 |
|-------|-------|-------|
| 走幅跳 | 6m20 | 4m80 |
| 三段跳 | 12m50 | 10m00 |
| 砲丸投 | 11m50 | 8m00 |
| 円盤投 | 33m00 | 27m00 |
| ハンマー投 | 30m00 | |
| やり投 | 45m00 | 28m00 |

15. 走幅跳・三段跳・走高跳のピットは、メインスタンド側よりAピット、Bピット、Cピットとする。
16. 三段跳の踏み切り板は、男子 12m、女子 10m とする。
17. 走高跳・棒高跳については、ジャンプオフによる順位決定を行うものとする。
18. 各種目 1~8 位までに入賞した選手は、表彰を行うので通告後直ちにエントランスに集合すること。
19. 競技エリア内へは、選手・役員・許可者以外の立入を禁止する。
20. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。
21. 第二競技場、練習場について
 - ・ベンチを設置することを禁止する。
 - ・ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しないこと。
 - ・1・2レーンは、長距離専用、3~6レーンは、流し等の専用、7・8レーンはハードル専用とする。
 - ・スタート練習は110mHのスタートラインを使用のこと。
 - ・リレーのバトンパス練習は衝突回避の為、バックストレートを使用すること。
 - ・走幅跳、走高跳の練習は所定のピットで行う。
 - ・投てきの練習は禁止する。(投てき場も使用不可)
 - ・走路及びピットに立ち止まっての指導等を禁止する。
 - ・走路は左回りとし、逆走は禁止する。
 - ・直走路の横断は十分に注意すること。

22. 雨天練習場の使用について

- ・スタンド側の1レーンは、高速専用とする。
- ・2レーンは流し、3レーンはジョグ専用とする。
- ・外側のレーンは戻り専用とする。
- ・オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
- ・多目的グラウンド(旧補助競技場)側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。



オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

23. 競技場内施設利用等について

- ・更衣室は、TICでADカード受領後、使用すること。
- ・メインスタンド及び2階コンコースは、防水処理加工保護のため、ベンチでの重石やスパイク着用での歩行を厳禁する。また、ベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
- ・メインスタンドにテントの設置を禁止する。
- ・メインスタンド中央通路より上については、席を各校控え場所としてもよい。
- ・芝生席、バックスタンドにベンチ、テントの設置は可とする。
- ・メインスタンド1階への入場は役員・ADカード持参者のみとする。
- ・メインスタンド2階コンコースでのチームベンチ設置は可とするが、通路を確保すること。
- ・スタンド入口側(トイレ側)は通路として使用するの、ベンチの設置は禁止する。

24. その他

- ・感染症対策については、別紙「競技会開催における基本的な感染症対策」を参照のこと。

(三重陸上競技協会 HP 参照)

- ・競技場、観覧席とも汚さないように気をつけて、使用者で清掃して帰ること。
- ・持ち物の保管は、各自で責任を持つこと。
- ・選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト近く及び外周を通り退場すること。
- ・競技場周辺における投てき練習は禁止する。
- ・競技開始前の主競技場の使用(トラックのみ)は、以下の通りとする。

・ 1日目 7:30~8:45 ・ 2日目 7:30~9:00 ・ 3日目 7:30~9:20